

職員への禁煙に関する アンケート結果と禁煙外来

国立病院機構 名古屋医療センター 禁煙外来
看護師 谷口 千枝

当院禁煙外来の業務役割

- 患者、一般喫煙者への禁煙支援
- 当院職員への禁煙支援

実際には職員の禁煙支援は
ほとんど行われていない

目的

アンケート結果より
禁煙外来が職員の禁煙支援で
果たしうる役割を検討する。

対象および方法

- 対象：当院職員（非常勤含む） 897名
- 期間：2005年11月1日～10日 10日間
- 方法：多肢選択式（意見等は自由記述）
希望者のみ記名
- 回収方法：看護師のみ病棟単位
他職員は院内3箇所のボックスへ
投函

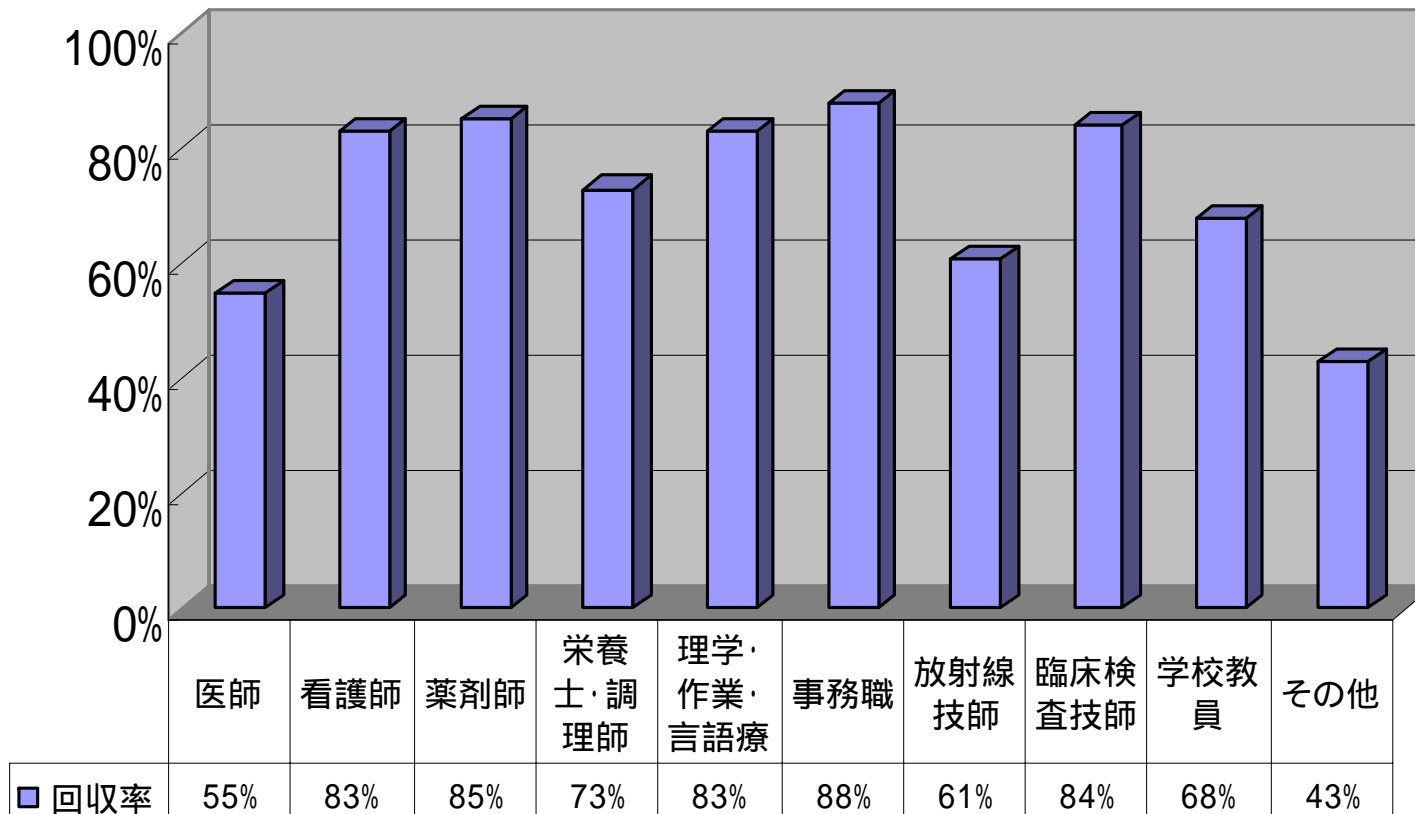
内容

- 性別、年齢、職種
- 禁煙外来認知の有無
- 喫煙の有無
- 禁煙のステージ分類
- 禁煙外来受診希望の有無とその理由

回収率

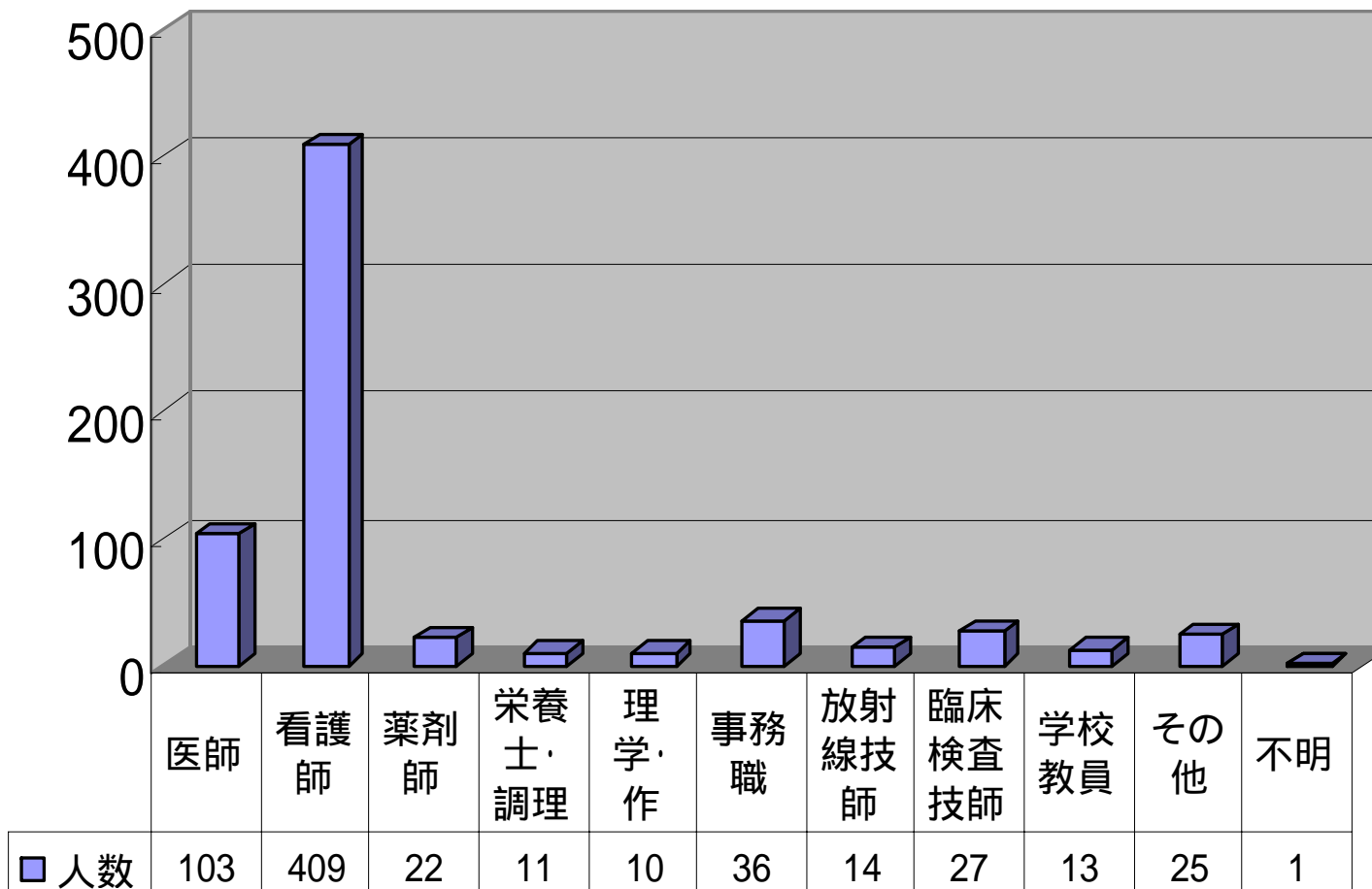
全職員 897 名中、671 名 74%

回収率



職種

あなたの職種を教えてください

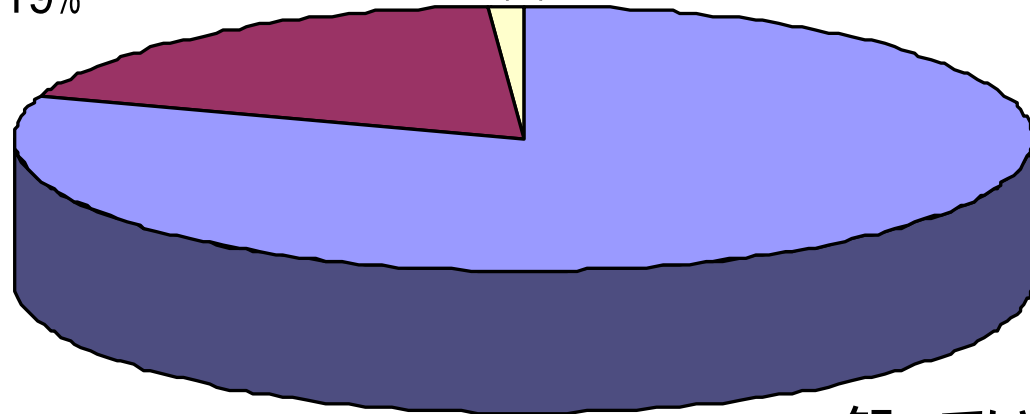


禁煙外来認知度

あなたは当院に禁煙外来があることを
知っていますか？ ()=N

知らない(126)
19%

不明 (7) 1%



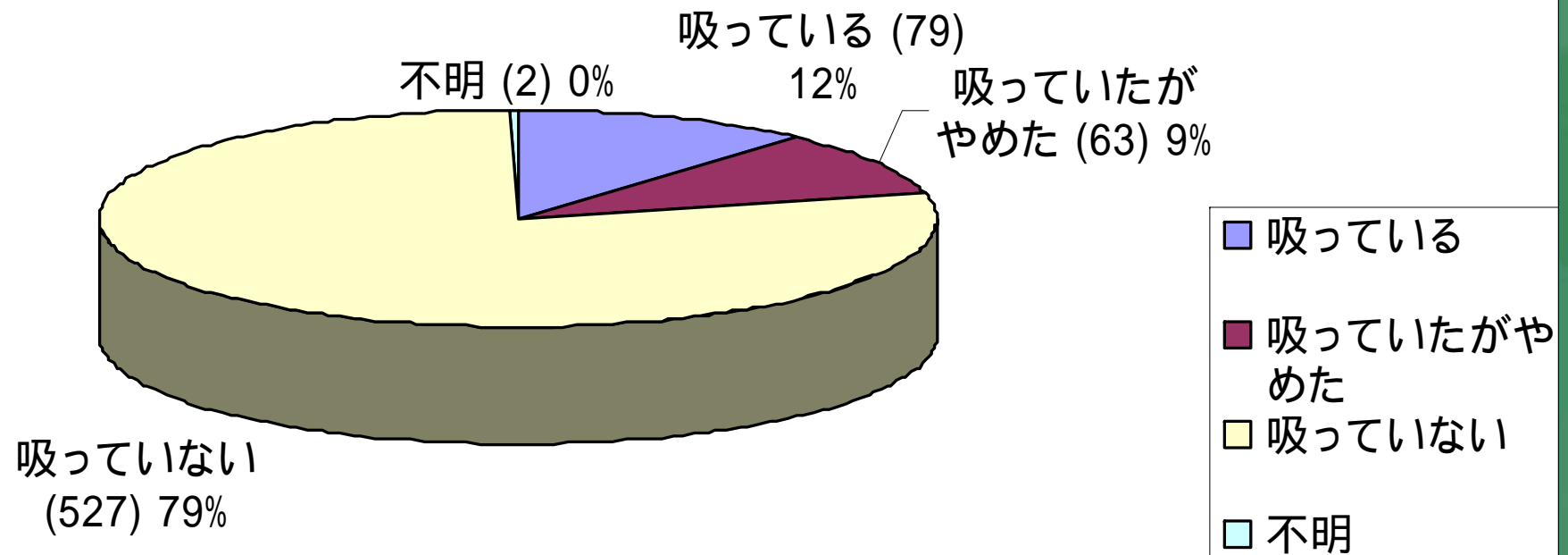
□ 知っている
■ 知らない
□ 不明

知っている
(538) 80%

喫煙率

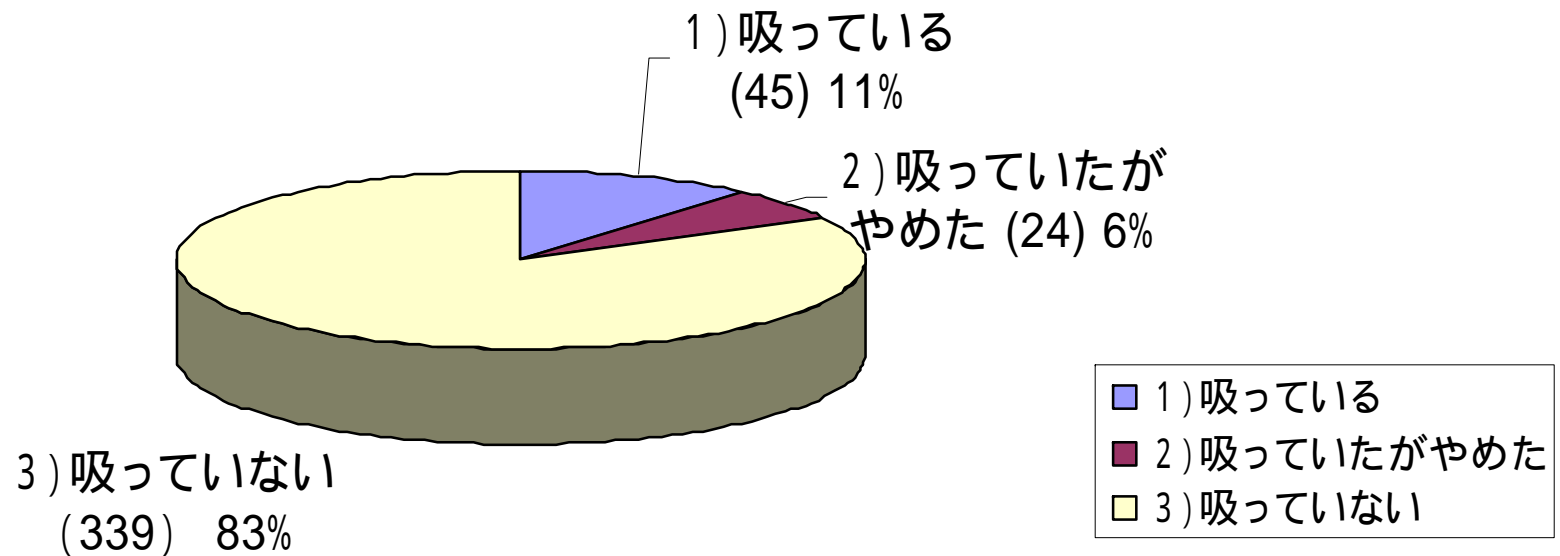
あなたはタバコを吸っていますか？

() = N



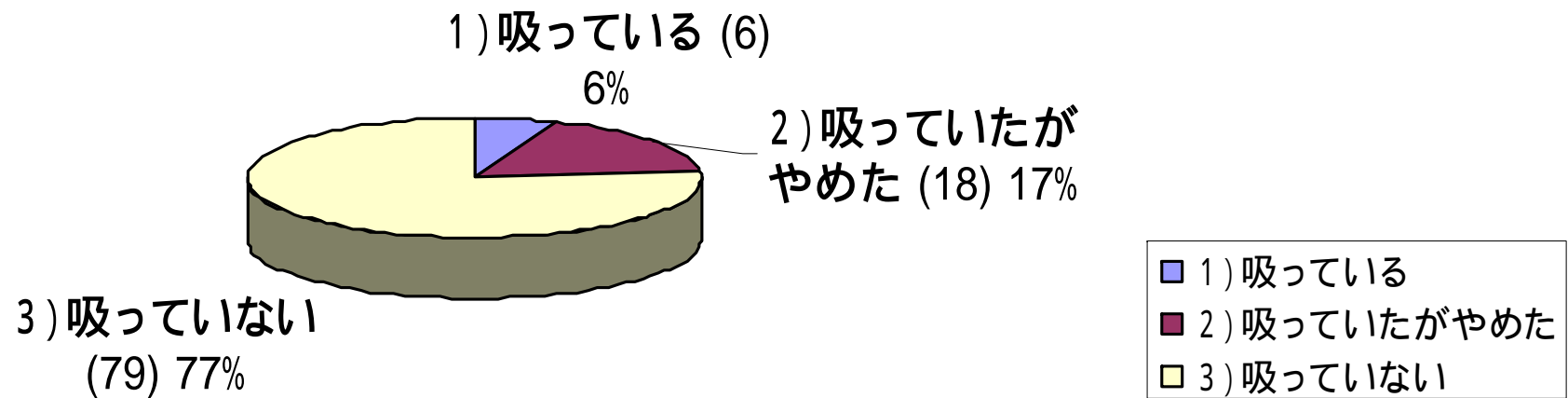
喫煙率 看護師

あなたはタバコを吸っていますか？
看護師 () = N



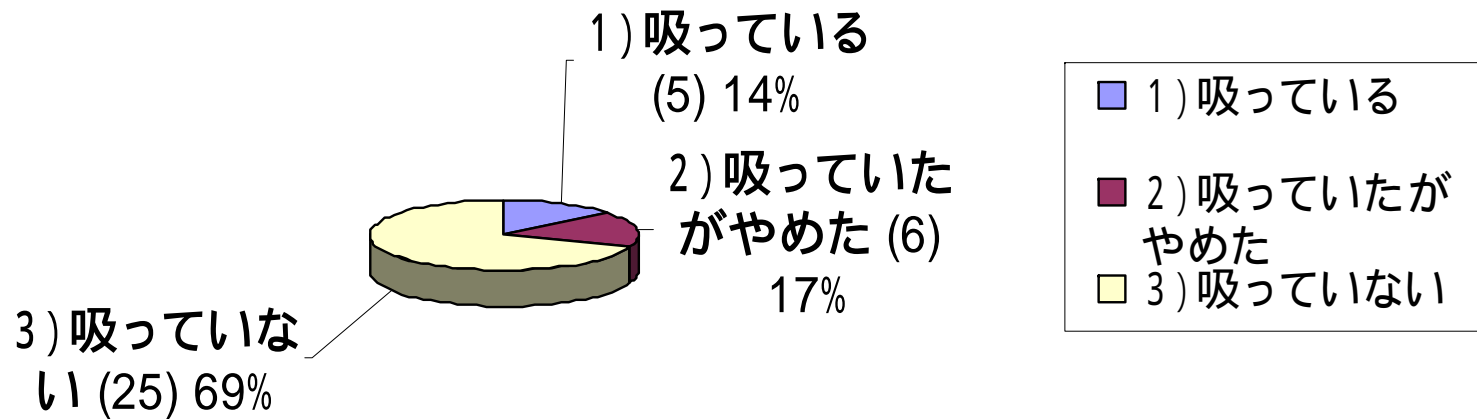
喫煙率 医師

あなたはタバコを吸っていますか？
医師 () = N



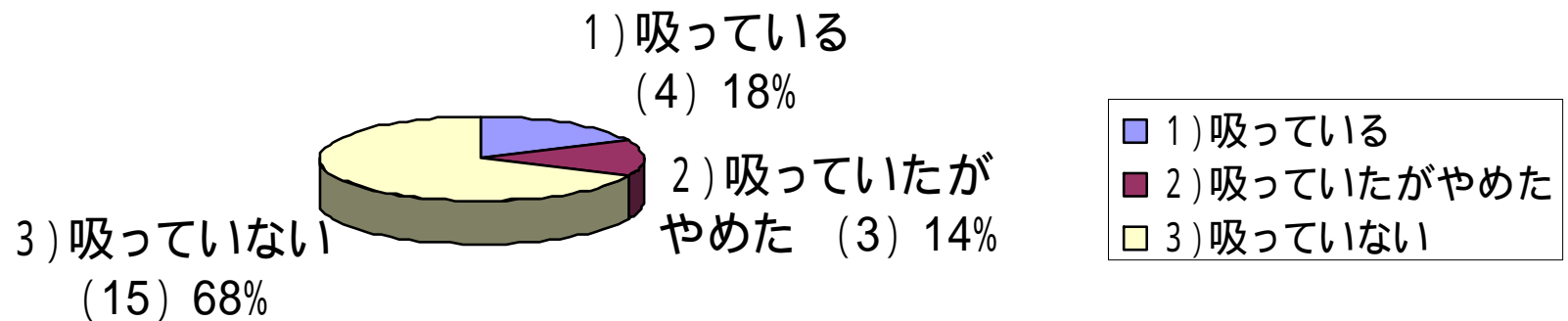
喫煙率 事務職

あなたはタバコを吸っていますか？
事務 () = N



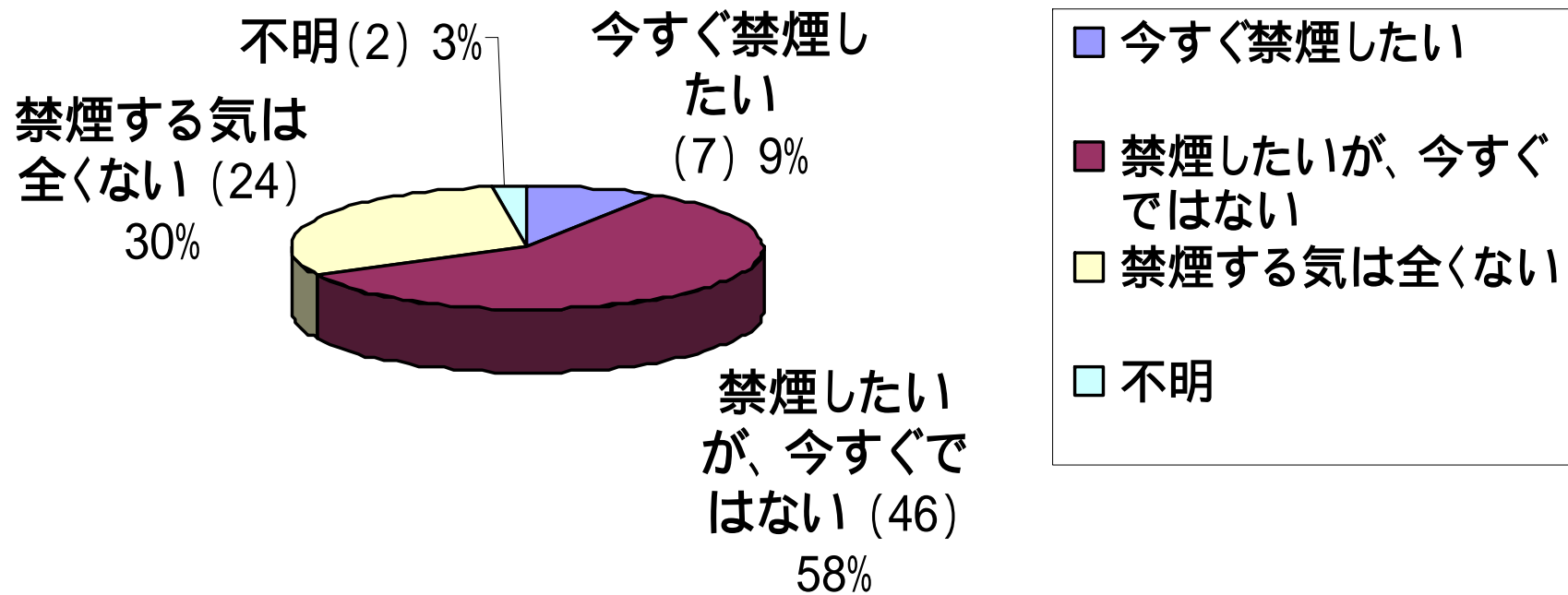
喫煙率 薬剤師

あなたはタバコを吸っていますか？
薬剤師 () = N



ステージ分類

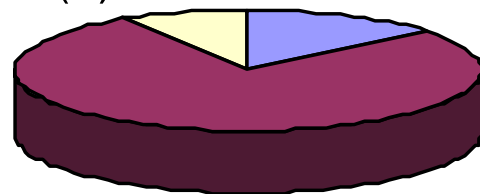
あなたの禁煙への関心はどのくらい
ですか？ () = N



禁煙外来受診希望

あなたは禁煙外来に受診したいと
思いますか？ ()=N

不明 (7) 9% はい (11) 14%



いいえ (61)
77%

■ はい ■ いいえ
□ 不明

禁煙外来に受診しない理由

意見数 55

() = N

ステージの問題 (21) 39%	やめる気がない やめる理由がない そこまでしてやめたいと思わない
時間の問題 (9) 16%	時間がありません。 忙しいため
羞恥心 (6) 11%	医療者であるため恥ずかしい 人に知られたくない 喫煙者ということがわかってしまうため
サポートシステムの 拒否 (6) 11%	自分でがんばりたい もう少しで禁煙できる
禁煙外来の技術的な 意見 (4) 7%	専門のDrによるものでないから 知っている職員ではやる気が起きず、だれてしまいそう。 受診しても禁煙に成功するとは思えない。
金銭的な理由 (3) 5%	自費診療と聞いたから。 お金がかかる。
その他 (6) 11%	やめる自信がない イライラする。

結論

- 禁煙準備期、関心期の喫煙職員は67%であったが、禁煙外来に受診したいと答えた職員は14%のみであった。

考察

今後の職員に対する禁煙外来のあり方

喫煙職員の受診を待つだけでなく、
受診しない理由をもとにアプローチ
をしていく必要がある。

今後の計画

- 院内LAN、院内広報を使った禁煙通信の作成（禁煙法や禁煙外来の紹介）
- 職員限定Eメールによる無料禁煙相談（タバコに関する意見や敷地内禁煙への意見なども含む）の実施（携帯電話からも可能）